

# 鴨川市統計書

平成 23 年版



鴨川市

## はじめに

ここに平成 23 年版「鴨川市統計書」を刊行いたします。

本書は、鴨川市の姿を係数等を用いながら総合的にまとめ、市勢の現況ならびに推移を明らかにしようとするものであります。

統計数値として収録している分野は、自然・人口・産業・教育文化・行財政などの多岐にわたっておりますが、この統計書によって本市の姿をご理解いただき、行政面のみならず、経済、社会活動等に広くご活用いただければ幸いに存じます。

本書の発刊にあたり、貴重な資料をご提供していただきました関係機関に対しまして深く感謝の意を表すとともに、今後とも一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。

平成 24 年 3 月

鴨川市長 片桐 有而

### (表紙) 市章 平成 17 年 6 月 17 日制定

鴨川市の「か」をモチーフに鳥の「鴨」を表し、そしてそれぞれの線形は、市の発展を表現しています。ブルーの半円は雄大な海の恵み、それに交差するイエローの部分は稲穂の実りをイメージし、赤のワンポイントは希望を象徴する日の出を表現しています。

# 鴨川市民憲章 (平成 22 年1月1日制定)

太平洋と加茂川と嶺岡や清澄の山なみ。

この自然にはぐくまれた純ぼくな気風、先人の尊い遺産。

わたくしたちは、これを誇りとして、さらに活力ある豊かなまち鴨川の発展をめざし、ここに市民憲章を定めます。

1. 自然を大切にして、まちをきれいにしましょう。
2. ふれあいといたわりの心をだいにしましょう。
3. 家庭を愛し、ひとのためにもつくしましょう。
4. スポーツを楽しみ、健康な心と体をつくりましょう。
5. 教養をたかめ、視野を広げましょう。

## 市の花・木・魚 (平成 22 年1月1日制定)

### 花 菜の花



市内の多くのところで栽培され、いち早く春の訪れを告げる菜の花。黄色く美しい花は、温暖な気候と観光地・鴨川の明るいイメージそのものです。小さな花びらの集まりは、協調性や優しさを表し、市民にとって親しみやすく、馴染み深い花です。

### 木 松



白砂青松の東条海岸は、美しい海岸風景として、市民から幅広く親しまれています。市内には松に係る伝承もあり、また長寿を表す縁起の良い木としても馴染み深い木です。しっかりとした幹と四方に広がる枝ぶりは、市の将来の発展を象徴する木です。

### 魚 鯛



内浦湾に生息する鯛は、日蓮聖人の化身として750年以上の間、地域の人々から大事にされている魚です。また、浅い海で群れをなして一定のところで生息することが非常に珍しいことなどから、国指定特別天然記念物にも指定されています。風格のある容姿で力強い泳ぎは、市民や観光客などからも人気があります。

# 市のイメージキャラクター (平成 22 年1月1日制定)

この子たちは妖精でみんなのお友だち。

鴨川の海が大好きな“たいよう君”は海辺にいる“まっつー”と“ななちゃん”と大の仲良し。

鴨川の人々は鯛にも松にも菜の花にもとってもやさしいので“たいよう君”たちはこのまちが大好きです。



## 【中央】

“たいよう君”はお日様のように明るく元気いっぱいでお祭りやイベントなどの楽しいことが大好きです。

## 【右】

“まっつー”はドンと構えて、あまりフットワークはよくありませんが、いざという時は頼りになります。

## 【左】

“ななちゃん”はフワフワの女の子。近くにいるだけでみんな優しい気持ちになります。“ななちゃん”が通ったあとには花びらがフワフワ舞います。

## 鴨川市民の歌

『夢よ、とどけ』

作詞 鴨川市民  
作曲 鈴木康博  
補作詞 鈴木康仁

暁風<sup>かぜ</sup>に吹かれて 見つめてごらん

花の明るい 美しい鴨川<sup>まち</sup>を

愛する友よ 見つめてごらん

この海と清澄<sup>やま</sup> いつもそこにいる

そのままやわらかく 朝陽<sup>ひ</sup>はのぼり空青く

時はゆく とどけ夢 宇宙をこえて

未来<sup>あす</sup>を信じて はなしてごらん

いつものように 新しい鴨川<sup>まち</sup>で

愛する人よ はなしてごらん

ゆれるときめき つのるその想い

川の流れ 澄んだ海 輝いてうけとめて

時はゆく はずむ夢 宇宙<sup>そら</sup>をこえて

忘れない いつかまた 鴨川<sup>まち</sup>よ心支<sup>さ</sup>えて

時はゆく とどけ夢 宇宙<sup>そら</sup>をこえて

(平成四年三月三十一日制作)

## 凡 例

1. 本統計書は、鴨川市の市勢全般に関する統計資料を収録したものである。
2. 資料は、主として市内各官公庁、民間諸機関ならびに庁内各課および当課において収録し、その出所を右下部に記した。
3. 各統計表には、特に説明を要する箇所について脚注した。
4. 各表中、年とあるのは1月から12月まで、年度とあるのは4月1日から翌年3月31日までの期間である。
5. 数字の単位については、各表右上に注記したが、一見明瞭なものは省略した。
6. 統計数字については、千位、百万位等に「,」、また整数以下を表す場合には「.」を付し、かつ必要なものには呼称を付した。
7. 数字の単位未満については、原則として四捨五入または切捨てをしたために総数と内訳が一致しない場合もある。
8. 統計表中の符号の用法は、次のとおりである。
  - 「0」・・・・・・単位未満のもの
  - 「-」・・・・・・皆無又は該当数字がないもの
  - 「…」・・・・・・不詳のもの又は資料なしのもの
  - 「X」・・・・・・該当数字の公表を差し控えたもの
  - 「△」・・・・・・減少のもの
9. 利用にあたって疑義のある場合は、本市企画政策課（TEL 04-7093-7828）、または各表右下部記載の資料出所機関に照会されたい。

# 統計表目次

<p><b>I 沿革</b></p> <p>1. 本市の沿革 . . . . . 2</p> <p><b>II 土地・気象</b></p> <p>2. 位置および広ぼう . . . . . 9</p> <p>3. 市域の変遷 . . . . . 9</p> <p>4. 地目別面積の推移 . . . . . 10</p> <p>5. 地目別土地評価額（決定額） . . . . . 10</p> <p>6. 宅地に関する調 . . . . . 11</p> <p>7. 所有者区分による土地に関する調 . . . . . 11</p> <p>8. 山岳 . . . . . 11</p> <p>9. 二級河川、準用河川 . . . . . 12</p> <p>10. 気象 . . . . . 12</p> <p><b>III 人口</b></p> <p>11. 人口の推移 . . . . . 15</p> <p>12. 千葉県内市郡別世帯数および人口 . . . . . 17</p> <p>13. 大字別世帯数および人口 . . . . . 18</p> <p>14. 人口動態の推移 . . . . . 20</p> <p>(1) 自然動態 . . . . . 20</p> <p>(2) 社会動態 . . . . . 20</p> <p>15. 都道府県別転出入者数 . . . . . 21</p> <p>16. 国籍別外国人登録人口 . . . . . 22</p> <p>17. 都市計画区域内人口および世帯数 . . . . . 22</p> <p><b>IV 国勢調査</b></p> <p>18. 人口の推移および密度 . . . . . 25</p> <p>19. 地区別世帯数および人口 . . . . . 26</p> <p>20. 年齢、男女別人口 . . . . . 28</p> <p>21. 年齢（5歳階級）、配偶関係、男女別 15歳以上人口 . . . . . 32</p> <p>22. 県内各市および安房郡内町村の 年齢構造割合 . . . . . 34</p> <p>23. 世帯人員別一般世帯数、一般世帯人員 および1世帯当たり人員 . . . . . 35</p> <p>24. 経済構成、世帯の主な就業者の 産業別普通世帯数 . . . . . 35</p> <p>25. 夜間（常住）人口、昼間人口、人口 集中地区人口および面積、人口密度 . . . . . 35</p> <p>26. 世帯の家族類型別一般世帯数、 一般世帯人員、親族人員および 1世帯当たり親族人員 . . . . . 36</p> <p><b>V 事業所</b></p> <p>27. 産業（大分類）別事業所数および従業者数 . . . . . 39</p> <p>28. 産業（大分類）常用雇用者規模別 民営事業所数および従業者数 . . . . . 40</p> <p>29. 地区別、産業（大分類）別事業所数 . . . . . 41</p> <p><b>VI 農林水産業</b></p> <p>30. 地区・経営耕地種類別面積 . . . . . 45</p> <p>31. 地区・専兼業種類別農家数 . . . . . 46</p>	<p>32. 地区別農家人口および農業従事者数 . . . . . 47</p> <p>33. 地区別農家世帯員の就業状態 . . . . . 48</p> <p>34. 地区別農用機械所有台数 . . . . . 49</p> <p>35. 地区・経営耕地面積規模別農家数 . . . . . 50</p> <p>36. 地区別家畜・家きん飼養農家数および 頭羽数 . . . . . 51</p> <p>37. 地区別施設園芸の農家数および施設面積 . . . . . 52</p> <p>38. 果樹種目別栽培農家数および栽培面積 . . . . . 53</p> <p>39. 作物別収穫栽培農家数・収穫栽培面積 および販売農家数 . . . . . 53</p> <p>40. 農業産出額（農業粗生産額） および生産農業所得 . . . . . 54</p> <p>41. 地区・農産物販売額規模別農家数 . . . . . 55</p> <p>42. 林野面積 . . . . . 56</p> <p>43. 保有山林林業事業体数および面積 . . . . . 56</p> <p>44. 農地法による許可状況 . . . . . 56</p> <p>45. 自営・雇われ別および男女別漁業就業者数 . . . . . 56</p> <p>46. 主とする漁業種類別経営体数 . . . . . 57</p> <p>47. 経営組織別経営体数 . . . . . 57</p> <p>48. 漁業地区別自営漁業の専兼業別経営体数 . . . . . 57</p> <p>49. 漁船区分別漁業経営体、従事者および 登録漁船数 . . . . . 57</p> <p>50. 漁港の状況 . . . . . 58</p> <p>51. 水産物陸揚量の状況 . . . . . 58</p> <p>(1) 漁業種類別陸揚量（属地数量） . . . . . 58</p> <p>(2) 年次別陸揚金額（属地数量） . . . . . 58</p> <p>52. 種類別漁獲量の推移 . . . . . 59</p> <p><b>VII 建設</b></p> <p>53. 道路現況 . . . . . 62</p> <p>54. 構造別建築物着工状況 . . . . . 62</p> <p>55. 家屋棟数および床面積 . . . . . 63</p> <p>56. 用途別木造家屋数および床面積 . . . . . 63</p> <p>57. 用途別非木造家屋数および床面積 . . . . . 64</p> <p>58. 住居の種類、住宅の所有の関係別一般 世帯数、一般世帯人員、1世帯当たり 人員、1世帯当たり延べ面積および 1人当たり延べ面積 . . . . . 64</p> <p>59. 市営住宅 . . . . . 64</p> <p>60. 下水路の状況 . . . . . 64</p> <p>61. 公園、児童遊園一覧表 . . . . . 65</p> <p><b>VIII 工業</b></p> <p>62. 製造事業所数、従事者数および 製造品出荷額等 . . . . . 68</p> <p><b>IX 商業</b></p> <p>63. 産業（小分類）別商店数、従業者数 および商品販売額 . . . . . 73</p> <p>64. 産業（中分類）別従業者規模別商店数 および年間販売額 . . . . . 74</p>
---	---

X 運輸・通信		100. 募金実績の推移	104
65. JR東日本駅別1日平均運輸状況	76		
66. バスの路線別運輸状況	76	XV 保健・衛生	
67. コミュニティバスの運行状況	77	101. 主要死因別死亡者数	106
68. 自動車保有台数	77	102. 感染症発生数	106
69. 主要道路交通量	78	103. 医療施設	107
70. 電話施設状況	80	(1) 医療施設	107
71. 郵便局の状況	80	(2) 医療従事者	107
72. 郵便取扱状況	80	104. 狂犬病予防実施状況	107
		105. 保健活動の状況	108
XI 電気・水道		(1) がん検診	108
73. 電灯電力消費量	84	(2) 循環器検診	109
(1) 電灯	84	(3) 結核検診	109
(2) 電力	84	(4) 骨粗鬆症検診	110
74. 上水道口径別年間使用状況	85	(5) 乳幼児健診	110
75. 給水量及び有収水量状況	85	(6) 母子保健事業の活動内訳(健診以外)	110
		(7) 老人保健事業の活動内訳(健診以外)	110
		(8) 訪問指導事業の内訳	110
XII 観 光		106. 予防接種実施状況	111
76. 観光入込客の状況	88	107. 環境衛生関係施設数	111
77. 主な観光施設の入込客数	89	108. 食品衛生関係施設数	111
78. 野外体育施設および一戦場テニスコート 等利用状況	89	109. し尿処理状況	112
		110. ごみ処理状況	112
XIII 市民生活		111. 長狭地区火葬場使用状況	112
79. 市民相談状況	92	112. 市立病院入院および外来患者数	112
XIV 労働・社会保障		XVI 司法・治安・消防	
80. 産業(大分類)男女別15歳以上就業者数	95	113. 少年犯罪発生件数	114
81. 労働力状態、男女別15歳以上人口	95	114. 刑法犯罪発生件数	114
82. 産業(大分類)、従業上の地位、男女別、 15歳以上就業者数	96	115. 子供と老人の交通事故発生状況	114
83. 産業(大分類)年齢別15歳以上就業者数	96	116. 交通事故件数	114
84. 一般職業紹介状況	98	117. 原因別交通事故発生件数	115
85. 雇用保険業務取扱状況	98	118. 消防水利の状況	116
86. 規模別、産業別一般新規求人状況	98	119. 消防組織図	116
87. 国民健康保険加入状況	99	120. 消防機動力の状況	117
88. 国民健康保険給付状況	99	121. 火災発生件数、焼失面積および損害状況	117
89. 後期高齢者医療保険被保険者数	99	122. 原因別火災発生件数	117
90. 抛制国民年金適用状況	99	123. 危険物施設数	118
91. 抛制国民年金給付状況	100	124. 救急車出動状況	118
92. 福祉年金給付状況	100		
93. 身体障害者数(身体障害者手帳所持者)	100	XVII 教育・文化	
94. 介護保険事業の状況	101	125. 幼稚園の概況	121
(1) 要介護(要支援)認定者数	101	126. 小学校の概況	121
(2) 居宅介護(介護予防)サービス受給者数	101	127. 中学校の概況	121
(3) 地域密着型(介護予防)介護サービス 受給者数	101	128. 高等学校の概況	122
(4) 施設介護サービス受給者数	101	129. 専修・各種学校の概況	122
95. 福祉センターおよび老人憩の家 利用状況	101	130. 中学校進路別卒業生数	122
96. 保育所の状況	102	131. 中学校卒業生の産業別就職状況	122
97. 生活保護の状況	103	132. 高等学校進路別卒業生数	123
98. 交通災害共済給付状況	104	133. 高等学校卒業生の産業別就職状況	123
99. 交通災害共済加入状況	104	134. 構造別校舎保有面積および 教室数(小学校)	123
		135. 構造別校舎保有面積および 教室数(中学校)	123

136.	年齢・男女別、小中学校教職員数	124
137.	児童生徒の平均体位（身長・体重・座高）	124
138.	分類別図書等の貸出冊数	125
139.	図書館蔵書冊数	125
140.	図書館利用状況	125
141.	移動教室バスの利用状況	125
142.	公民館利用状況	126
143.	市民会館利用状況	127
144.	社会体育施設の利用状況	128
145.	郷土資料館入館状況	128
146.	市民ギャラリー入館状況	128
147.	嶺岡自然キャンプ場利用状況	129
148.	わんぱくハウス利用状況	129
149.	青少年研修センター利用状況	129
150.	社会教育関係団体数	129
151.	テレビ受信契約状況	129
152.	文化財および史跡の現況	130

#### XVIII 財 政

153.	一般会計予算と決算の推移	134
154.	一般会計予算および決算額	135
155.	特別会計予算および決算額	136
156.	企業会計予算および決算額	138
(1)	収益的収入支出	138
(2)	資本的収入支出	139
157.	市税徴収実績	140
158.	個人市民税課税標準段階別所得割額	141
159.	個人市民税納税義務者	142
160.	公有財産（土地および建物）	142

#### XIX 市政・議会

161.	市行政機構図	145
162.	市職員数	146
163.	選挙人名簿登録者数（投票区別）	147
164.	選挙投票状況	148
165.	市議会開催状況	150

#### XX 市政のあゆみ

	市政のあゆみ	152
	市政のあゆみ（旧鴨川市）	155
	町政のあゆみ（旧天津小湊町）	165

#### 付 録

1.	歴代市長	170
2.	歴代副市長	170
3.	歴代収入役	170
4.	歴代教育長	170
5.	歴代市議会議長	170
6.	歴代市議会副議長	170
7.	市議会議員名簿	171
8.	市内主要官公署等一覧表	172

